

令和元年度 長岡高校スーパーサイエンスハイスクール

名 称	進路意識啓発講演会
期 日	令和元年6月24日（月）
会 場	県立長岡高等学校小体育館
対 象	1年生全員
目 的	講演会を通じて進路意識を高め、今後の進路を考えるきっかけとする
内 容	長岡技術科学大学准教授山本麻希様による講演会 「夢を叶える生き方のヒント」 ～勉強嫌いだった私が、今、教員をしている理由～



アンケート 評価	①テーマに対し、積極的に問題意識、関心を持って聞いたか？
	A（大変よい） 79% B（よい） 20% C（ふつう） 1% D（悪い） 0%
	②講演の内容を理解したか？
A（大変よい） 81% B（よい） 18% C（ふつう） 1% D（悪い） 0%	
③自分の生き方や進路・職業を考える上で参考となるものを見つけられたか？	
A（大変よい） 78% B（よい） 21% C（ふつう） 1% D（悪い） 0%	

感想など

・職業選択はその後何十年とつきあって行く仕事を見つけなければならないので、その職業に就くことだけが目標にならないようよく考えたいと思った。山本さんが生き生きと自らの体験を話してくださっていて、私も1つ1つの仕事を楽しめるような職を探したい。そのために、まずは自分の好きなことや原動力を見つめ直し、自分の適正な進路を定め、努力しようと思う。講演の中で、あたらしいことにチャレンジする際に、3種の意見の本を読み、知識をつける必要があり、そこで一般教養が重要であることを知った。「なぜこの単元、教科を学ばなければならないのか」と思うこともあったが、将来のために今の貴重な日々を大切にしていけばと納得できた。

・最近自分の将来について考えていたところ、どうしても迷路に迷い込んでしまふみたいな感覚になっていたので、今回聞いたことがすごく心に刺さりました。「〇〇になりたい」より、「どんな〇〇になりたいかが大切」「どんなときも腐らなずがんばる」「ぼた餅を落とせ」など、励ましや人生の軸となる考えをもらえたと思います。また、私がすごいなと思ったのは、山本さんが自分の人生を他人に左右されずにつき進んでいるところです。山本さんは、他人が「そっちの道はやめたほうがいい」と言っても、いつも自分を信じてすごいと思いました。私もこの先、夢を叶えるために進んでいく勇気を持ちたいです。

・私は、山本先生がおっしゃっていた「常にベストを尽くし、反省はしても良いが後悔はしない」という言葉が、とても印象に残りました。私は、よくネガティブに考えてしまい、後悔することが多かったのですが、この言葉を聞いて前向きに考えるようにしよう、と思いました。また、今高校で学んでいることや、義務教育の過程で学んだことが、将来新しい分野を自分のものにすると役に立つということも印象に残りました。今はあまり興味がない教科も、将来役に立つかもしれないので、積極的に学んでいきたいです。そして、私はまだ将来の夢が決まっていないので、いろいろな分野に目を向けて、自分が本当にやりたいことや自分の長所を生かせることを見つけられたらいいと思いました。

・今日の講演会は、講師の山本さん自身の実体験を通してのお話を聞いたので、すごく分かりやすくおもしろかったです。僕は生物にかなり苦手意識があったのですが、「こんな研究楽しそうだなあ」と少し生物にも興味がわきました。大切なのは、好きなものを追いかけて、自分の置かれた環境の中で精一杯楽しんで仕事をする。そうすれば、山本さんのように生き生きと人生を送れると思いました。それから、ポジティブシンキング。僕に足りないことのひとつです。高校に入ってから特に「どうしようどうしよう」と悪い方に考えてしまうことが多くなりましたが、もっと自信を持って伸び伸びと生活したいと思います。これから生きていく上で、大切なことをたくさん学びました。思いやり、前向きな考え方を身につけて、夢に向かってがんばります。

・進路について考えるヒントがもらえたと思います。山本先生は子どもの時から「人間と動物の共存」というぶれない心を持っていて、いつでもその原点に戻れるのはすごいなと思いました。私は先生のような心がなく自分が何をしたいのか全然わかりません。そのため、これから文理選択もどうすればいいかわからないので正直困っていました。私はまだ答えが見つけれないけれど、高校3年間で見つけて、社会に貢献しやりがいを感じられる職業を見つけたいです。山本先生が経歴、学歴、年齢、性別は関係なく人を思いやる気持ちが大切だとおっしゃっていました。日頃からできることなので、これからも続けていきたいです。

・講演全体を通じて感じたのは、山本様がとても生物が好きで、その研究に対する熱量がすごい！という事だ。例えば、南極での研究では、データをとりペンギンを再び捕まえ、建設作業を行うのはとても大変なことだと思う。しかし、それらの経験を含め、すべての研究を楽しそうに誇らしそうに語っているところが印象に残った。また、一生をかけて叶えるような夢を持つことの大切さも教わった。そのような夢は、他の人にも賛同してもらえるものでないといけないし、相応の努力をしなければならぬ。今の私には、なりたい職業がないけれども、山本様のように高校や大学でしたいことを見つけたい。その途中で逆境になることもあると思うが、それは次に生きることも覚えておきたい。

